

出前講座のご案内

「災害時における高齢者への生活支援」

講師 日本赤十字社愛媛県支部 指導員



平成30年7月に起きた西日本豪雨では、多くの住宅が被害を受け、多くの人々が避難所での不自由な生活を余儀なくされました。このようなことが身近に起こったら、私たちに何が出来るのでしょうか？

愛媛県在宅介護研修センターでは、「災害時における高齢者への生活支援」と題した研修を企画いたしました。災害によって不自由な避難生活を送らなければならない場合の、高齢者及びその家族や地域の人々の“こころ”と“からだ”のケアについて、この研修を通じて学んでいただきたいと思います。

実際に災害が起きた場合に、高齢者が避難生活を送ることになる公民館などの公共施設は、どれだけの機能を持ち合わせているか？ 日頃から準備しておいたほうが良いものは何か？ など、いざという時のために、今！学んでおきましょう!!

当研修センターには、地域の皆さんが集まって学べる「出前講座」という制度があります。この「出前講座」を利用して、ぜひ公民館や自治会単位で「災害時における高齢者への生活支援」をテーマに地域の災害対策の勉強会を開いてください。当センターの「出前講座」をご利用いただければ、講師にお支払する講師料・交通費などの必要はありません。

下記お問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。お待ちしております。

“みんなで学ぼう介護のいろは”

<お問い合わせ先>

愛媛県在宅介護研修センター

(愛称：愛ケア)

TEL：089-914-0721 FAX：089-914-0732

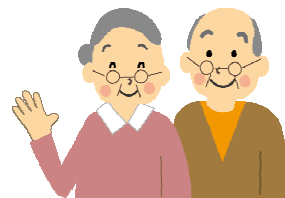
(ホームページ) <https://ehime-zaitakukaigo.com/>

金田 由美子 センター長 による

すぐに役立つ介護講座 全5回シリーズ

① ～ 介護保険を学ぼう ～

「保険料は収めているものの、実際にはどう使うのかわからない」という方が多いようです。わかりやすい説明を聞いて、早めに知っておくと安心です。



② ～ 介護とは何か ～

介護入門講座です。介護の基本的な考え方を学び、介護のポイントを知ってください。ご不自由な部分のみをお手伝いすることで、介護は力仕事ではなくなります。



③ ～ 認知症高齢者のケア ～

認知症の介護は、まず認知症を理解することから始まります。何もかも分からなくなってしまったという誤解が、認知症の方の混乱を招く場合もあるからです。



④ ～ 生活リハビリとは何か ～

出来なくなったことを数えないで、出来ることを数えましょう。介護の役割は、残った機能が使える条件を整えることです。「生活行為に優る訓練なし」がスローガンです。



⑤ ～ 起きる・座る・立ち上がる【実技】 ～

残された機能が活きる動きとは、どのような動きか？ またそのように介護するにはどうすればいいかを、「人の動き」をもとに伝えます。介護の教科書は、自分の体にあります。



【出前講座に伺います】

この連続講座は、少しでも早く介護に関心を持ち、介護の備えをして頂きたいと思って企画致しました。専門用語はほとんど出てこないで、誰が聞いてもわかりやすいと、各地で好評をいただいております。平成30年度は出前講座として、「今治市・つどい場だんだん」に5回講座として伺いました。

令和元年度は、すでに新居浜市の公民館3か所からご依頼をいただいております。もちろん出前講座なので、講師料・交通費などは必要ありません。5回では多すぎるようなら、テーマを選んで2回～3回シリーズとして行う方法もあります。ご検討よろしく申し上げます。